

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス未起				公表日	3月31日2026年
チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	9	0	記録を紙媒体からエクセルに買えたことで収納できるスペースが増えました。	引き続き全体的に広いスペースを活用した活動を行っています。	
	2	8	1	適切というよりは少し多く雇用をさせて頂いています。	多動や衝動性の強い児童さんや個別対応の児童さん等ニーズに合わせて配置を考えていく必要がある。	
	3	7	2	小さな段差にスロープを作るなどしてバリアフリーの環境を保ち環境の配慮を行っています。	環境上の配慮においてもう少しきちんとしたものが提供していけるよう引き続き改善していきます。	
	4	8	1	毎日決まった清掃を行い清潔を保っています。	グループ分けを行い、活動する人数を限定していき圧迫感の無い環境で活動を行えるように配慮していきます。	
	5	9	0	指導訓練室以外の部屋については事務室と静養室があります。必要に応じて解放出来る環境にあります。	部屋の構造上、パーティションの活用等で部屋を区切るなど行けるかが今後の課題になります。	
業務改善	6	8	1	ファイリングする事で常勤職員さんへの周知は出来ています。	パートさんの周知が今後の課題となります。	
	7	6	3	評価表の集計が終わり次第取り組ませて頂いています。	対応が完了するまでの時間が中々スムーズにできずご迷惑をお掛けしています。	
	8	8	1	定期的に話し合いを行える場を設けています。業務に繋げる事も行えています。	パートさんへの働きかけが中々進まない現状があります。	
	9	5	4	定期的に外部評価を行っていますが、業務改善に繋がる事が少ないです。	他の職種の方をお願いしている現状から同業者への依頼を検討しています。	
	10	9	0	外部講師の方との研修を行う事で事業所内の研修より効果が有りました。	研修が出来る時間帯がパート職員さんが居ない午前中が多いのでパートさんが参加できていないことが課題です。	
適切な支	11	2	7	ホームページにおいて公表しています。事業所内にも掲示しております。	引き続き作成と公表に取り組みさせて頂きます	
	12	2	7	相談支援事業所さんとの連携を行い、事業所内でも反映した計画を立てていきます。	この度の実地指導にてご指導頂きました。適切な計画作成の手順に沿って計画を作成し支援に繋げて行きたいと思います。	
	13	6	3	原案作成の際には職員皆の意見を取り入れて計画の作成に取り組んでいます。	パートさんの参加が困難な事が多いです。	
	14	9	0	記録を一人一人に別けてファイリングしており、いつでも計画を確認していく事が出来ます。	記録をエクセルにしたことでパソコンが困難な職員さんにおいては共有が逆に難しくなったとの事です。	
	15	7	2	ウィスクを活用したアセスメントは良く行います。インフォーマルなアセスメントは各自で行っている為固定化されています。	自由度の高いインフォーマルなアセスメントに対するの評価は経験豊富な職員が行っている現状があります。	
	16	7	2	ご本人さんの支援は勿論の事、家族支援や移行支援についても保護者様との日程調整を行いながら取り組んでおります。	経験の浅い職員さんにおいては余り活用できていない現状があります。	
	17	9	0	経験の長い職員さんを中心に行っています。	新しい職員さんの意見をどこまで取り入れていけるかが今後の課題となります。	

援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	3	不安が強い児童さんに対しては見通しを重視してルーティンワークの提供を行います。見通しが着いたら徐々に活動の幅を広げます	新しい取り組みを行う際に意見が分かれてしまう事が有ります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	1	不安が強く他者との関りが難しい児童さんにおいては個別での対応をしています。	集団においてはグループ分けの観点からメンバーが一定になってしまう事が有ります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	支援前の打ち合わせは欠かさず行っています。グループ分けを行い個々で活動するときも各々が役割分担をこなしています。	自分の役割はこなせているが、想定外の対応が出来なかつたり汎用性の無さが観られています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	3	非常勤の方は参加出来ない事が有りますが常勤職員さんは参加できてます。	非常勤の方の参加が出来る様に環境を整えて行けたらと考えています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	記録がエクセルに変わったことからパソコンの得意な職員さんが率先して記録をしてくれる為他の職員は検証する時間が取れています。	記録をする職員さんは検証において聞く事のみになっている事が有ります。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	5	相談支援専門員さんに依存している所は御座いますが、定期的に計画の見直しを行っています。	相談支援専門員さんに依存している現状を自分たちで発信してモニタリング等を行って行ければと思います。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	2	創作活動や余暇活動の提供及び自立に向けての支援は行っています。	地域社会との交流において進展が乏しい現状が御座います。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	5	4	利用児童さんのしたい事に対して支援する職員さんには流動的に動いて貰っています。	引き続き継続して行きたいと考えています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	児発管と担当者がセットで参加しています。	会議の参加メンバーが固定されている事で新しい意見や見解が乏しい現状が有ります。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	医療ケア児の主治医や協力医療機関のDrや学校の先生を中心に連携を行っています。	保育所との連携においては病院や学校より連携はスムーズでは有りません。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	5	綿密に情報共有を行いトラブルなく行えています。	引き続き継続して行きたいと考えています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	3	児童発達支援に通われている児童さんにおいては、当事業所を利用される際に必ず事業所間での情報の共有を行っています。	連携を取れるメンバーが固定されている現状から誰でも行ける様に職員さんの質の向上が今後の課題と考えています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	9	まだ事例がないので情報提供の実績が御座いません。情報自体は個別に記録や書類を纏めており情報提供は可能です。	実績を積んでいく必要が有るが、利用児童さんの年齢が低いのが課題となっています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9	0	児童発達支援センターとの連携を密に図り良く助言は頂いております。	特定の事業所との連携にならないように幅を広げて行けたらと考えています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	5	就学前の児童さんがメインにはなりますが、地域の子供との交流は行えて来ています。	まだ地域の方々から当事業所の療育に対してご理解を頂きにくい現状が御座います。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	2	法人代表及び児発管が積極的に参加をしております。	引き続き中堅層の参加を視野に入れながら今後の参加を行っていききたいと思います。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	2	支援中にいつもと違う行動や言動が有った時には必ず保護者様にお伝えをさせて頂き共通の理解を図っています。	担当の職員のみでの対応となっている為、汎用性をもって、どの職員さんでもお伝え出来る様にしていけたらと考えています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	3	研修をご家族に提供する事は良くあるのですが、参加したという報告がない現状です。	事業所の職員と一緒に行くなど家族の方が少しでも参加していただけるような関係作りや配慮が必要と思います。
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	2	児発管が管理者が行っている事が殆どですがどのご家族もご理解頂けていると思います。	引き続き継続して行きたいと考えています。	
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	リアルニーズを意識して支援の方向性を考え、保護者様に理解して頂いております。	中堅層の参加を視野に入れながら今後の参加を行っていききたいと思います。	
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	児発管より説明をさせて頂いております。	就労の理由から中々お時間を頂きにくい現状が御座います。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	全職員が対応を行っている。相談の内容が重かった場合や返答に困った際は児発管や法人の代表格の返答に切り替えています。	パートさんにおいては中々その場での返答が出来ず、保護者様にご不安をお掛けしている事が有ります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	6	中々保護者様間の時間が合わなくて保護者会の開催に至らないですが、一緒に映画に行ったり・川に遊びに行ったことも有ります。	十分な期間を設けてお伝えが出来ていない現状を改善して行けたらと考えています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	理事長を筆頭に原因の究明と謝罪改善に繋げて行きます。	引き続き素早い対応と原因の究明及び必要に応じての謝罪を継続して行きます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0	9	HPやSNSでの活動などの発信を良く思っていない保護者様もいて、行えてません。連携体制については確立しています。	引き続きご理解頂ける様にしていきたいと思えます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	2	理事長管理の基徹底しております。	理事長不在の際に必要な情報が引き出せない時が有ります。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	5	連絡ノートや電話にてやり取りを行い保護者様との意思の疎通を図り、必要に応じて配慮をさせて頂いております。	引き続き継続して行きたいと考えています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	7	実地指導の際にお伝え頂きました、町内会の会長さん等にお伝えをさせて頂いています。	現状お答えが頂けていないので引き続きお伝えを継続させて頂きたいと思えます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	2	職員さんへ周知は徹底しております。訓練も行えています。	引き続き継続させて頂きます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	3	非常災害時の訓練を始め定期的に行っています。	非常勤さんの参加が乏しく、常勤職員で行っている為、日程調整で改善して行けたらと考えています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	看護師を筆頭に管理を徹底しております。	引き続き継続して行きたいと考えています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	現在食物アレルギーの利用者さんは居ませんが看護師の配置によりいつでも対応できる環境を整えています。	引き続き継続して行きたいと考えています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	研修においては外部の講師をお呼びしたり事業所内での研修も行っています。	引き続き継続して行きたいと考えています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	4	ご家族様への周知は行っています。	お伝えは出来ていますが手ごたえが薄い印象を受けます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	1	ヒヤリハットについては、報告が有った当日もしくは翌日には検討会を開いています。	改善策が見つからない事例の時に長々と時間を取ってしまい、他の業務に支障が出てしまう事が有ります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	積極的に研修に参加しフィードバックを行っています。	引き続き継続して行きたいと考えています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	研修には職員一同参加できております。身体拘束においては外部から講師をお呼びし施術についても熟知しております。	職員間の出来る・出来ないの差が有り看護師の対応にならざるを得ない現状が御座います。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス未起		
○保護者評価実施期間	2025年12月19日	～	1月24日2008年
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 14人	(回答者数)	10人
○従業者評価実施期間	2025年12月24日	～	2026年1月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 9人	(回答者数)	9人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月25日		
○分析結果			
	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動できる敷地の広さ(約1000㎡)	農具や農業機械を使い実際に作物を作り、育ってくる作物を通じ季節を感じて貰いながら収穫～調理に繋げて行く過程で自立に向けての力を養う。	自分たちが作った作物を道の駅等への出店して売れたお金を使って映画を見に行ったり欲しいレク用品を買う等に向けた取り組み。
2	配置の人数の多さ(事業所に9名在籍内6名は常勤)	1対3以上にならない環境を意識的に行っています。多職種の目線から支援の幅を広げていけるよう研修等も意識して取り組みを行っています。	配置に関してはこれ以上の配置は経営に影響が有るので困難ですが、質の向上を図れるので、引き続き研修を充実して行けたらと考えています。
3	看護師の多さ(全体の約半数は看護師の資格を有している)	看護目線でのアセスメントや計画の作成は医療の現場で培ってきた事が比較的療育の場面においても活かせる場面が有るので、看護師の判断は意識的に取り入れていきます。	看護師がいる事でのメリットを生かすために医療連携や病院内に配属している心理士さんや多職種の方を招き研修などを行っていく取り組みを考えています。
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員さんの汎用性と育成。	パートさんにおいては出勤時間が15時前後17時前後という事も有って、研修に参加が困難な事が多いです。常勤職員さんにおいても子育て世代が多く事業所の仕事が終わってからの研修の参加は限られています。	常勤さんにおいては研修の時間が比較的取りやすいのですがパートさんにおいては事業所の業務の合間の周知を行う事でしか対応ができません。夜間帯での研修においては特定の職員さんに出て貰いフィードバックをお願いしています。
2	アセスメント等の考え方の偏り	看護師が多い現状から2次障害や精神面などの対応は出来知識も豊富なのですが看護判断に寄る所がまだ多く療育の目線に立ちきれない現状が有ります。	現在は経験の長い職員からその都度考え方については伝え、助言を続けて貰っているのですが、理解に困難を示す事が有るので、外部の講師をお呼びさせて頂き研修等を続ける事で改善に繋げて行けたらと考えています。
3	地域の方との交流やご理解	地域柄なのか夜勤の方も多く居らして、仮眠の時間帯に庭や畑で遊ぶと怒られたり、送迎車の洗車を行っている水路の水質が悪化するから等の理由から福祉の事業所事態に理解を示してくださらない現状が有ります。	町内会長さんへの顔つなぎや交流会を設けるなどの方法を現在試していく為地域のご理解を頂けてる方を頼りに関係の構築を進めていきたいと考えています。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス未起				公表日	れいわ8年3月31日		
					利用児童数	令和8年3月31日 14人	回収数 10	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	0	0	0	建物は平屋で興行が有りました。庭と畑が広くて良かった。	畑や庭を中心に伸び伸びと活動を行って頂けたらと思います。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6	1	0	3	たまたま出勤者が多かったのか解らないですが、大人と子供が8人づついました。	手厚さを考慮して多い人数を配置させて頂いております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1	0	1	段差が有るようには思わなかった。トイレが広かった。	車椅子の利用者様が来てても対応が出来る様に配慮しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	5	1	3	1	壁が汚れている所がある。	経年による汚れが目立ってきているので近年中に一度壁紙の張替えをしたいと考えています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	2	0	2	伸び伸びと遊ばせてくれるが、それが専門性なのか解らない。	ありがとうございます。楽しさの中にもっと明確な専門性を追及してまいりたいと思います。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5	0	1	4	自由に遊んでいるので公表している内容と合っていると思う。	引き続きご理解頂ける様丁寧な説明を行ってまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5	2	1	2	勉強の支援以外においてこちらの言った事は取り入れてくれている。	学習においては当事業所は支援出来る職員さんの配置が出来ていないのでご迷惑をお掛けしております。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	0	0	5	急な相談や要望にも対応はしてくれる。支援内容は遊ぶ事と生活の自立に向けての事をしてくれている。	引き続き遊びの中で生活面の向上を目指し、支援を継続させて頂けたらと思います。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5	4	0	1	ズれることなく流動的に行ってくれています。	ありがとうございます。引き続き継続して行きたいと思います。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4	1	0	5	見通しが着くまでは一定の活動をするという説明が有りました。それを固定化というのか解らない。	不安が強い児童さんは色んな活動を行うより一定の活動を好む傾向があります見通しがつきましたら少しずつ活動を広げて行けたらと思います。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	4	2	2	地域の子供が解らないですが、お迎えに行ったときに親たことのない低学年の子供がいました。担当の先生から説明は受けました。	地域のご理解が中々得られない現状があります。低学年の子供さんは多分見学の児童さんだと思います。特定の職員さんの対応になっています。ご理解頂けたら幸いです。
保護者への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	0	0	4	説明を受けました。	いつもお時間を合わせて頂きありがとうございます。御座います。ご理解も頂いたのなら幸いです。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	0	0	1	説明を受けました。計画を見してくれながら説明が有り、理解は出来ました。	引き続き継続させて頂けたらと思います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	0	0	2	勉強会の資料を何度か頂いています。日にちが合わず行ってません。	引き続き継続させて頂けたらと思います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	8	0	1	1	普段は連絡ノートでのやり取りですが、トラブルなどのイレギュラーがあった時は必ず直接連絡が来ます。共働きなので定期的には面談は出来ませんが、電話や送迎の際のお話は有ります。	トラブルやイレギュラーの際は出来るだけ早くお伝えをさせて頂きたいと思っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	2	0	3	特定の職員さんによってはされていると思います。	こちらの時間が合わない事も有り、ご迷惑をお掛けしております。統一した支援を行って行ける様に引き続き邁進していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6	2	0	2	父母の会は無かったが今年は兄弟も参加できる映画鑑賞が有りました。	小規模且つ限定的な活動となっておりますが継続して行けたらと考えています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2	0	4	相談に乗るのが上手い職員さんであれば相談だけの職員さんやその場で答えを頂けない職員さんがいる。	職員さんの質を上げていけるように研修などを通じて対応できる職員さんを増やしていけたらと思います。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4	2	3	1		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	2	1	1	定期的に連絡が有ります。	ラインなどのやり取り程早くはないですが、このような方法で情報の伝達を継続して行きたいと思います。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	3	2	2	ホームページに他のサービスの様な日記的なものが無いので活動の内容は電話か連絡ノートで把握できている。	日記などの掲載を不安に思われている保護者様もおられるので引き続き電話・連絡ノートでの対応が主となります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2	1	1	6	良く解らないけど情報が洩れてないのはわかる。	情報の洩れが無いよう厳重な管理を継続させて頂きます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6	1	2	1	訓練を行った内容は連絡ノートで確認出来ました。	引き続き継続させて頂けたらと思います。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	0	2	2	訓練を行った内容は連絡ノートで確認出来ました。非常食を食べる活動もあったと子供から聞きました。	引き続き継続させて頂けたらと思います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	0	2	3	説明は受けました。少し解り難い所が有ります。	ご説明に不備が有りご迷惑をおかけしております。どのようにご説明を行ったら良いか検討を重ねてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	0	0	1	今までの利用において怪我をしたときは全部連絡が電話でかかって来ました。	引き続き安心して通って頂けるよう継続してまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8	0	0	2	否定をしてないので楽しく通えていると思います。	ありがとうございます。引き続き安心して通って頂ける様継続して行きたいと思います。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	0	1	1	自由に遊ばせてくれるので楽しめていると思います。	ありがとうございます。引き続き楽しんで頂ける様支援を継続させて頂けたらと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	0	0	2	連絡方法がラインや日記の掲載で無いので、たまにノートが忙しくて見れない事が有ります。支援自体には満足しています。	ご不便をお掛け致しております。端末でのやり取りを望まない方もおられ只今調整をしています。今暫くお待ち頂けたらと思います。